

100

帝 都 キ ネ マ 春 季 特 別 大 興 行 中 野 實 作 脚 色

栄 花 如 夢

ルー
ー
キート

山 路 み 子 主 演 東 海 林 太 郎 日 橋 君 榮 出 特 演 別

ふ 歌 に か ら 高 に 杯 一 胸 を 激 感 の 春 青 ! だ 春 の り 踊 ! だ 春
 ・ る き つ に 刺 諷 な 朗 明 と 笑 爆 篇 全 ! 春 の 等 吾
 ! 櫻 れ か 浮 の 笑 哄 と 愛 の 春 陽 る 香 に 緑 風

曾 根 千 晴 監 督

バ ラ マ ウ ト ン 超 特 作 歌 踊 り 音 楽 の 豪 華 版

ドレパヴラ

日 本 版

主 演 エ リ ア ウ ユ シ ・ ス リ ー モ ト ツ ネ ヤ シ ・ ド ル ナ ド タ マ

連 續 時 代 劇

快 傑 黒 頭 巾

大 谷 日 出 夫 久 松 三 津 枝 主 演
 完 結 篇

十二日より十六日まで帝都キネマ
 とタイアップ致しました当期間中
 當洋行にて五十銭以上お買上げの
 方に限り帝都キネマ三十銭割引券
 を差し上げます

寶 山 洋 行
 ボリドールレコード會社
 新 京 出 張 所 提 供
 當 週 間 中 毎 日 先 着 五 名 様 に 「 ボ リ
 ドールレコード」三十名様に「映
 畫プロマイト」を差し上げます

帝 都 キ ネ マ
 企 劃 部

荷役滞滞して 不況に喘ぐウ港

労働者の怠業逃亡相踵ぐ！

【ハルビン通信】最近のウラジオストク港の不況は、港内に入り込む荷役船の増加と、労働者の怠業・逃亡の増加とが原因である。港内には、荷役船が数隻に達し、荷役作業が滞り、労働者は、荷役作業の遅延を理由に、怠業・逃亡の増加を来している。港内には、荷役船の増加と、労働者の怠業・逃亡の増加とが原因である。港内には、荷役船が数隻に達し、荷役作業が滞り、労働者は、荷役作業の遅延を理由に、怠業・逃亡の増加を来している。

大連市札止 観光客立往生

旅費争奪に春騒然

【大連通信】大連市は、観光客の増加に伴い、旅費争奪の激化を来している。観光客は、大連市内の観光地を訪れ、旅費争奪の激化を来している。観光客は、大連市内の観光地を訪れ、旅費争奪の激化を来している。観光客は、大連市内の観光地を訪れ、旅費争奪の激化を来している。

青島肉類運送 北満牛肉大量

肉類に搬入の 原米数量 決定

【青島通信】青島市は、肉類運送の増加に伴い、肉類に搬入の原米数量を決定している。肉類に搬入の原米数量を決定している。肉類に搬入の原米数量を決定している。肉類に搬入の原米数量を決定している。



青島市港に於ける船舶の往来は、日増しに活況を呈している。写真は、青島市港に於ける船舶の往来の様子を捉えたものである。

五月中旬における 國鐵荷動き豫想

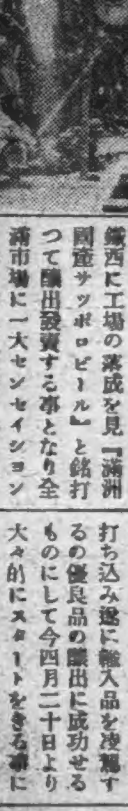
【東京通信】五月中旬における國鐵荷動きの豫想は、前年同期と比較して、若干の増加を来している。五月中旬における國鐵荷動きの豫想は、前年同期と比較して、若干の増加を来している。五月中旬における國鐵荷動きの豫想は、前年同期と比較して、若干の増加を来している。

航空祭執行 航空祭執行

【東京通信】航空祭の執行は、予定通り行われ、多くの観客を集めた。航空祭の執行は、予定通り行われ、多くの観客を集めた。航空祭の執行は、予定通り行われ、多くの観客を集めた。

満鉄道部移轉 反対運動起る

【大連通信】満鉄道部の移轉に伴い、反対運動が起る。満鉄道部の移轉に伴い、反対運動が起る。満鉄道部の移轉に伴い、反対運動が起る。



満鉄道部の移轉に伴い、反対運動が起る。写真は、満鉄道部の移轉の様子を捉えたものである。

部数愈々大激増！ 見よ六月號の大充実内容！

小説講談落語の面白さは天下評判の的！

誰方もお早く書店で
素直に実物を御覧下さい

読切小説傑作選

小説母親懺悔
小説下駄の轡
小説見合結婚超特急
小説名月逢坂山
小説仁俠槍日記

新登場 三郎氏物語

日本男児の真面目な物語
偉大な大業をなす人出世の資格
名作の爆笑漫画面白く特別興行

満蒙國境大激戦

開東軍機密田舎物語
物凄く大激戦
物凄く大激戦

嫁取り婿取り大當り物語

本多静六博士人生漫畫問答
本多静六博士人生漫畫問答

キング大娛樂園

驚異珍奇怪寫真集
驚異珍奇怪寫真集
驚異珍奇怪寫真集

映画小説傑作集

白鷺月夜笠
太陽に漕ぐもの
提灯侍
波を行く子

動物の面白話座談會

犬猫馬小鳥金魚等々
動物の面白話座談會

佛赤化陰謀のオットマール事件

「新聞一ガゼット」紙に「ラテン赤化」を題するセンセーショナルな通信が載せられた。筆名は「オットー・ヒューム」である。この通信は、ラテン赤化の内幕を暴露し、ソヴェト露の共産黨に對する「ビュロー」の「ラテン共産黨顧問」ル・カシヤンに對して、その「ラテンのボルニユグ化のプランを練り上げたいのである。」といふのである。この記事は、こゝに於て大に神經をこらせるたツバに譯國を驚ろかした。

饗庭正

1962

「曷帝曷帝皮」

羅羯諦波羅
僧羯諦菩提
娑婆訶」

此の断層は

ザラザラした味
場に晒し

いぬ、
か。[illegible]

李寶嘉作
大內隆雄譯

李寶嘉作
大內隆雄譯

「第五回の一」

何藩台は陸方箋を受け取つて眼を通し、「大變結構です」と言つた。それからその處方の後方に「臺灣省官局吳江門府河通判張國圖」といふ十七字を書き加へた。そして「ハニ」と笑つながら、ボイを呼び直して聲をりにやらせ、強直に辭去した。

程無く客が來、處方を渡つて船にて歸らせせた。半時間にもならぬ間に、夫人のお懷はぬまへになつた。何藩台はためた安心した。これだけのやうな短つた事件がある勢の仕掛かがないやう。」

妻は病氣はない、だから弟の大し事はない、だが弟のこゝめと、も強硬で困る、これは何か深慮させざるを得ないやうだ。

翌日、何藩台は役所に行つて、口を休むことを時常感冒と言つたが、實はそれと察するべく預包にして來なかつた。それが怒の點を離して置いたかれは、かしく盛れてしまつて、家か歸つたものである。「わやややこの世情をや、おれやもうさう聞かしてしまふ。何となくと聞かして苦勞して來て、おれが又んやへんやうや、勢の仕掛かがないやう。」

「おれは、いかにでずか！」
と切り出して何かとも言ひたげな調子であつた。三荷包にもそれは判つて
「ふん、兩氣だと言つてるそらだな、それをおを押おつけよとまご積りなんだう徳せよとなこ怕れるはないさ、臆官するならするがいつても、その後おれは勘定をつけてやるぞや。」
「さう仰官ものぢやありませんよ、今は外の事は言はんない」として、あの人は黙つて歸くんですな。この數年あんな兄さんを見て来た。家の中でも、それから外部でもね。兄さんだつ

掛つて来たのですよ」
それに對して三荷包は言ひました。
「おれが突き掛つて行つて何だ、若しおれが手出したとした、それはいけないといひのなら、殺したなり何なりだにでもしろよ、兄貴の御脚筋にござい。」
「わたくしは何もあなたが厭と言つちやしません、まあ向ふが兄さんだから、まあたしの顔を立ててこの際はお治めるやうにして下さい」
说得大いに驚かしたのである。

(つづ)

皮^ひ膚^ふ病^{びょう}は
只^{ただ}一^{いっ}筋^{しん}に
デ^デー^ーム^ム水^{すい}

空の一がへに、空かにはかりの程し。雲が現れたら、晴れも曇りも、雨も雪も、風も、ウツカリして居る。此處も眞實は人知で書を書き、歸ります。皮膚病も結核も一服を脱した様な暑氣附になり、さうから、皮膚病も結核も、皮膚が小さいが、油断していると、どろどろと、馬多の便

[illegible]

前判事
辯護士正七位
勳六等
引地寅治郎
明治三十九年五月
五月二十九日
五月二十九日

內產婦人科	內產婦人科	小兒科	小兒科	皮膚・泌尿科
院長	醫學博士	醫學博士	醫學博士	醫學博士
饒村佑一	饒村貞枝	江部正保	白川男四	伊藤

新京都醫院

新嘉坡梅々枝町三丁目

電話 三三六二七六

目下慈光路開鑿

料亭
桐亭
梅ヶ枝町一丁目
電話三一四七九〇番

素晴らしき 贈物!!

見よ！此の特別な景品を！
品質新登壇果をリードするサクラビール
而も其の口金には興味と賞益満點の左記
景品が残なく付いて居ります
景品は口金と引換に渡上げます！

王冠 サクラビール 黒色王冠
景品引換 康徳三年十一月卅日限
景品引換 富州郡府及
總所 各地特約販賣店

景品種目

壹等	參圓(前券)
貳等	壹圓(同)
參等	五拾錢(同)
等4拾錢	等5錢等6錢等切手

終くじなし

櫻麥酒販賣株式會社

奉天出張所
奉天平安通一

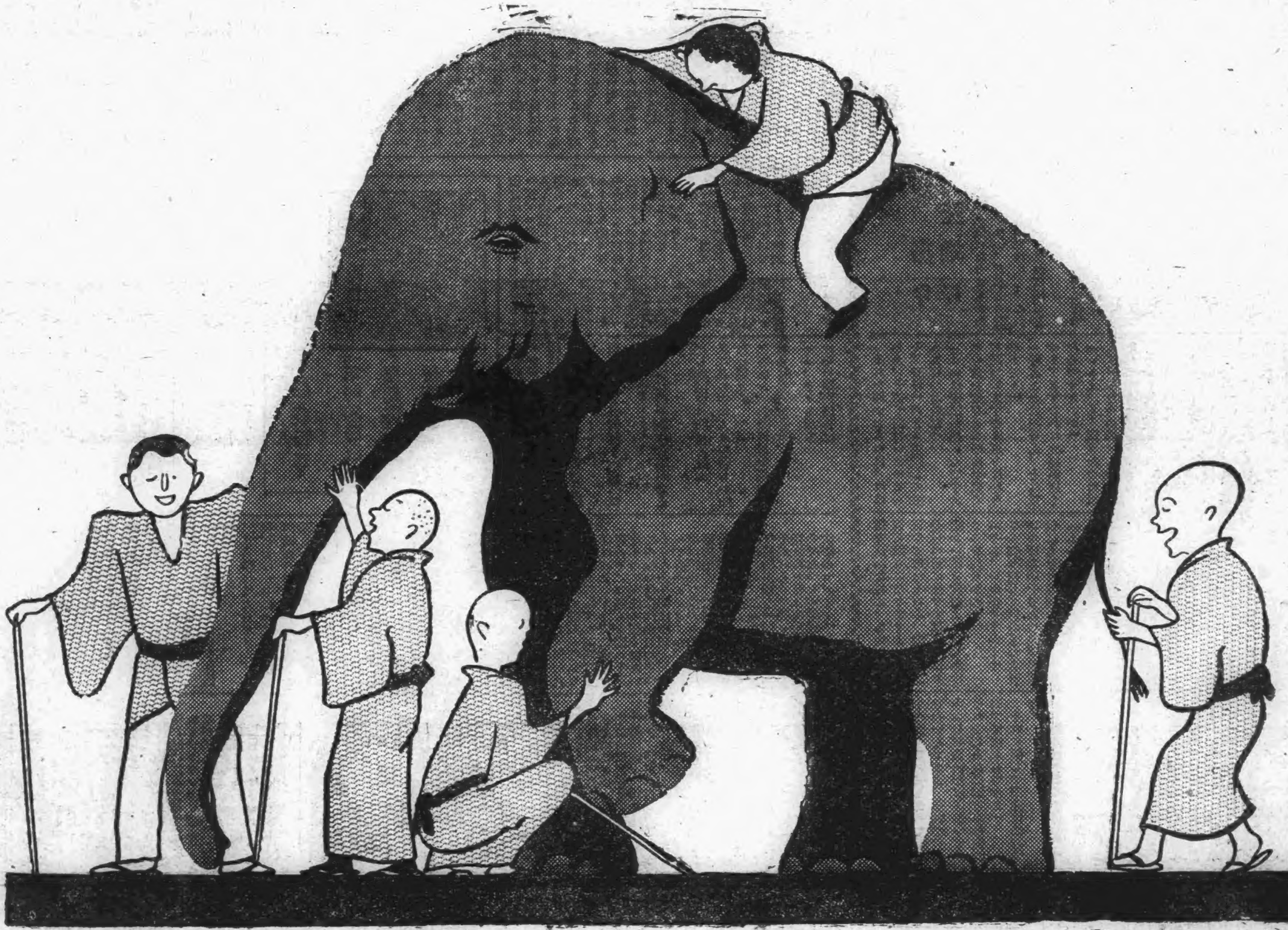
サクラビール

三ノ三町説京新
〔前花開〕
徳用
賀
春の洋服
三浦屋質店
電話（三）三七七五番

技術正確 責任出願
新鑛業法ニ依ル正規製圖並出願手續
鐵山測量 鐵山調査 鐵石分拆 鐵石鑑定
一般測量及製圖
電話長(一)六四四七番
滿洲鑛業社

妊婦診察
 助産應召
 妊産婦預
 宇野助産婦
 主任産婆 宇野ノブヨ
 ダイヤ街永楽町一丁目四(八島通東入二軒目)
 チンゴクイデ
 電話三二五九七番

慢性胃腸病にはアイワ



獨断は禁物！

消化不良や胃酸過多は

慢性胃腸病の一症状！

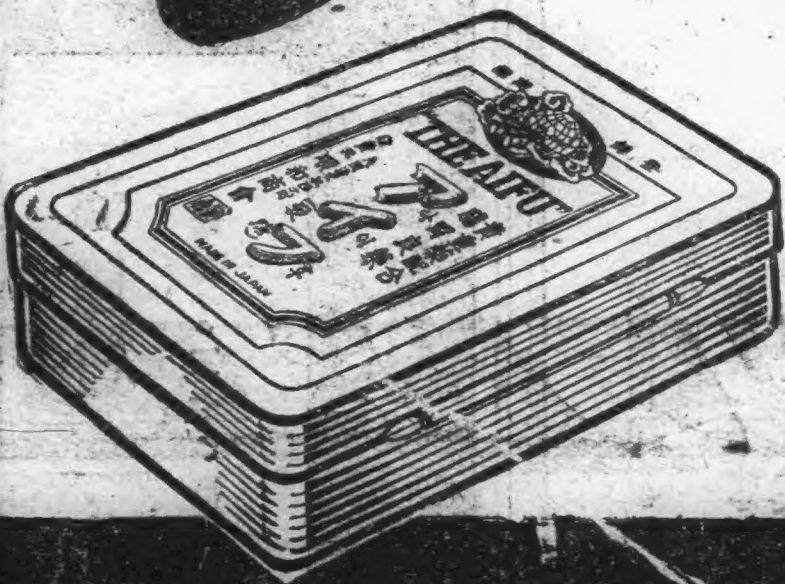
胃腸病も慢性になると胃の筋肉が弛緩して運動が鈍ります。それで食べたものがよくこなれないため、或る人は消化不良だと申しました。また、胃粘膜が過敏になり分泌神経が興奮するので胃液が過剰になります。それが爲胸やけ、げっぷ等が起るとある人は胃酸過多に違ひないと言ひました。どちらも正しいでせう。然し、どちらも間違つてゐます。

何故なら胃腸病も慢性になると症状が複雑で、胸やけ、げっぷ、むかつきがあるかと思へば胃部の停滯、膨満の感もあり、嘔吐もあれば胃痛、腹膨、下痢、便秘もあると云つた風で、種々の障害が錯綜して来るものです。初めは單に胃のカタル炎として粘膜上皮が荒れられてゐたもので、慢性の経過をとり症状が粘膜下層に進むと、潰瘍と云つて恥や腫れが出来てくるのです。そこへ過敏になつた胃腸からは餘分の胃液が分泌され、腐蝕部を刺激しますから胃痛時の疼痛、嘔吐が起つて来る道理であります。かうなると胃の筋肉も衰弱して、古くなつたゴムのやうに弾力が鈍りますから、食べたものが何時までも溜つてゐますし、未消化物は腐敗して腸を刺激し、腹痛、下痢の原因を作ることになります。

ですから一つの症状だけを捉へて消化不良だ、胃酸過多だと決めて了ふのは早計であるばかりでなく、甚だ危険なこと、云はねばなりません。慢

慢性胃腸病が往々難いとか、再發しやすいと謂はれるのも、かかる獨断で偏頗な治療をされてゐる場合が案外多いものです。もしこれまでの胃腸薬に無効があるとしたら、かうした點にも注意はなかつたでせうか。酵素薬を飲んで見たが胸やけ、胃痛、腹膨、下痢等がはつきりしないとか、制酸薬だけでは消化不良や下痢が好轉せぬと言つた場合、何を指しても治療薬アイワを服用さるべきです。アイワこそ複雑なあなたの胃腸障害に合致する唯一の治療薬たることを肯言されるでせう。

勿論アイワ には病原、對症、二重の作用があつて主薬が胃腸内壁の腐蝕に沈着して炎症を癒し、粘膜を強め、弛緩を引締め、分泌及蠕動異常を整へる等廣汎な病原治療を営み、併て胃痛、腹膨、下痢、便秘、嘔吐、消化不良、食慾不振等諸症状を消滅して全機能の健全なる活動を助成します。試みにアイワ愛用家にお訊ね下さい。敏活なる治療力を賞するとも、何故もつと早く服まなかつたかを悔ふると一様に申されます。



町之西谷水清區東市阪大
會 商 和 順 舖 本 賣

番三〇〇五・二〇〇五・〇〇〇五(東) 記電 番五四三第大醫衛

地番九四四第區都本、京東

番〇〇〇四(川石小) 記電 番八八二二六第醫衛

目丁一 通 山 市 津 大

番八〇六七記電 番五六七三第大醫衛

價 薬	
(未粉) ファイアはに病兩の腸胃	
■ 三 分 日 七 十 錢 五 十 七 分 日 四	
■ 五 分 日 一 十 錢 十 五 厘 一 分 日 八	
(粉散) ファイア胃健はに門專病胃	
■ 一 入 錢 十 六 百 錢 十 五 入 錢 五 十 七	

♪ りあに店薬名有の所る到國全 ♪

「わかつたのですが、**陣**かにその

[illegible]

医
子

慢性胃腸病が治る

胃潰瘍治療に新學說

來非常に難治とされてゐる胃
か、ヒスチアンの注射で殆ど
に治癒するといふことを發見
したのは、アロン、ワイス兩氏及
國の豊島博士等の功績です
これは單に胃潰瘍のみなら
ずすべての慢性胃腸病の治癒に

[illegible]

甘あま
黨たう
御ご
安あん
心しん

あまい物から胃腸病への
連鎖が断たれました

[illegible]

八年間の胃潰瘍
から逃れるまで

田邊鶴平

[illegible]

片山齒科

大正〇二(三)號證・八人組行洋林秋・通國本日本新

東京三信通七八
合名 會社
原田組
出張所
石油
鐵鋼
機械工具
電氣冷蔵庫
動力機

ちり紙は十善

日本橋通六二 電話 三三一九四番

滿洲國度量衡

大販賣！！

金物百貨店 新盛洋行

支店 西脇洋行
電話(三)二二四〇番

鼻病の人に

最も權威ある治療書を

「切らず痛まず自宅て治す」

鼻病の症状

馬場先生の最新學說發表

無代
頒布

「蓄膿症は切らずに治せ」全
最も正しい鼻病の生理、病理、治療法を親切に着きた指導
ある著です。この本をお読みになれば鼻病の悩みが解消
します。左記・新聞名を記入し申込になれば無代送付をまします
東京市牛込區喜久井町八十一 アトリエ工社薬品部
醫學士 佐藤新吾先生指導
醫學士 尾崎和光先生指導
(英四六號)

るあのひほるう
磨齒ニオイラ製潤